



## 約83億の物価高騰対策支援予算成立!



↑ペーパーレスで臨んだ予算総括質疑で疑知事に質疑をぶつける様子

みなさんこんにちは。宮城県議会議員の庄田圭佑です。

6月14日からスタートしていた第388回定例会も、7月4日に総額83億円の国の「物価高克服に向けた追加策」に基づき増額された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」等を活用した、光熱費や物価高騰に直面する生活者や事業者への支援策等が原案可決され、また、意見書6件を採択し閉会致しました。支援策の詳細については裏面に記載しておりますので、そちらをご覧くださいいただければと存じます。

さて、私は予算総括質疑に登壇しました。今議会からペーパーレス議会在が施行されたことから、私自身も質疑原

### 採択された意見書

- ・森林環境譲与税の剰余基準の見直しを求める意見書
- ・エネルギー価格・物価高騰対策の継続を求める意見書
- ・介護保険制度の見直しに関する意見書
- ・特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書
- ・ALPS処理水について風評被害等を生じさせない対応の早期実施を求める意見書
- ・特定商取引に関する法律の改正を求める意見書

稿をペーパーレス化し、以下のテーマで臨みました。

#### 予算総括質疑テーマ

- 大綱1. 予算編成と財政運営の考え方について
- 大綱2. ガス・電気料金高騰対策関連予算について
- 大綱3. 委託事業費の考え方について

今回は物価高騰に起因する倒産件数が増えていることからその影響と財政運営の基本的な考え方、新規事業の支援金の配布手法をお尋ねし、委託事業費の額が適正か否かという趣旨で質疑しました。以下、質疑内容を一部抜粋して記載いたします。尚、詳細はネット中継 (<https://miyagi-pref.stream.jfit.co.jp/>) をご覧ください。

**Q. 今回の補正予算は4月から9月迄の掛かりまし経費が対象となっている。10月以降の支援について県はどう考え方、どう動くのか伺う。**

十月以降も継続実施を国に強く要望してきたところから、今後も全国知事会など、様々なルートで、国への働きかけを続けてたい。また、経済状況や県財政の見通しも踏まえながら、更なる対策について、県で個別にできる対策がないのかしっかりと検討を進めたい。(知事答弁)

**Q. システムを県がまとめて構築し、そこに書類審査を行う委託業者に参画してもらうなど、委託費を圧縮できるような形で事業展開が必要と考えるがどうか。**

常々同様な問題意識を持っている。DXをしっかりと活用し基盤を作った上に、事業者に参画してもらう。また、できるだけ安価に、信用できる業者に任せていくということは考えていかなければならない。今後の大きな課題の一つにさせていただきたい。(知事答弁)

引き続き、県勢発展に全力疾走して参りますので、皆様より忌憚のないご意賜れば幸いです。

宮城県議会議員 庄田圭佑  
環境福祉委員長  
宮城県社会福祉審議会委員

### お困りごとご相談下さい!

下記時間帯は事務所に詰めております。些細なことでも仕事をさせていただきますので、お困りごと等有ればお気軽にご相談下さい。

令和5年8月5日(土) 13時~15時

# 提案が採用されました！

今議会で質疑に立った予算特別委員会で私は、物価高騰支援関連事業ごとに支援金の配布方法について、事業委託が散見されました。マンパワーやスピード確保の面で事業委託を否定するものではありませんが、委託費の在り方について、課ごとに事業費に占める割合も8%~25%程度とバラつきがあり、支援金の給付という類似事業であったので、支給に必要なシステムを県が纏めて構築し、委託費を圧縮できる形で事業展開するよう求めたところ、知事定例記者会見にて、知事から県執行部に指示した旨新聞に掲載されました。引き続き、行政の適正な事業執行に向け、職責を果たして参ります。



(令和五年七月十一日河北新報朝刊より)

## 事務費割合高な給付金県、直接支払いに変更

燃料費高騰の影響を受けるクリーニング店や銭湯に支援金を給付する県の事業で、総額1500万円を配るための事務費500万円が割高と指摘された問題を巡り、村井嘉浩知事は10日の定例記者会見で、県による直接給付に方針変更したことを明らかにした。

「事業はクリーニング店や銭湯に一律5万円、一般公衆浴場6カ所に10万円を給付する。県生活衛生部局も同じような事業を始め、委託費を抑える工夫をする」と述べた。委託なければ委託費が増える。一過性の仕事で民間の力を借りる方針を変えない」とも語った。

# 補正予算主要事業概要

今回の補正予算は、国の「物価高克服に向けた追加策」に基づき増額された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」等を活用し、光熱費や物価高騰に直面する生活者や事業者への支援策等が予算化されています。

エネルギー・食料品価格等の物価高騰への対応 ※(新)は新規予算 (拡)は拡充予算

## 生活者支援

事業項目	予算額(千円)
私立学校給食食材価格高騰対策費	80,000
県立学校給食食材価格高騰対策費	24,600
高等学校等修学支援費(物価高騰対策分)	42,800
特別支援教育就学奨励費(物価高騰対策分)	15,500
フードバンク支援費(拡)	11,000
子ども食堂運営支援費	30,000
子育て世帯生活支援特別給付金	217,137
LPガス料金負担軽減支援費(新)	1,360,000
省エネ家電等購入促進費	50,000

## 事業者支援

事業項目	予算額(千円)
私立学校原油価格高騰対策費	154,000
生活衛生事業者原油価格高騰対策費	20,000
医療機関等物価高騰対策費	845,519
社会福祉施設等物価高騰対策費	360,098
中小企業等特別高圧電気料金支援費(新)	845,850
園芸農業原油価格高騰対策費(新)	69,200
土地改良区原油価格高騰対策費	435,000
養殖業物価高騰対策費	11,300
ものづくり企業省エネルギー設備等導入支援費	500,000
施設園芸省エネルギー化対策費	55,000
県産材流通緊急支援費(新)	57,000
交通事業者等支援費	194,200
貨物運送事業者支援費	527,000

## デジタル技術の活用

事業項目	予算額(千円)
地域ポイント等導入検討費(拡)	446,900

※一部の補正予算を掲載しており、詳細は財政課HPをご覧ください。  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zaisei/>

# 政務活動等レポート！



西村環境大臣と、環境政策等について意見交換を実施。  
 ↑ 渡辺復興大臣と、復興支援等について意見交換を実施。  
 ← 本会議にて環境福祉委員長として委員会審査結果を報告。

宮城県政へひと言!!

FAX 050-3737-4421

宮城県議会議員  
**庄田圭佑事務所**

〒981-3213  
 仙台市泉区南中山2-2-5  
 TEL: 022-342-1041  
 FAX: 050-3737-4421

庄田けいすけ

検索



皆様の声をお聞かせ下さい！

氏名

連絡先